

神奈川県立入試問題 1994(H06)

問1. 次の計算をなさい。

(ア) $-13 - 4$

(イ) $3 - 2 \times (1 - 4)$

(ウ) $-\frac{1}{4} + \frac{2}{3}$

(エ) $18a^3 \div (-3a)^2$

(オ) $\frac{3x-4}{2} - \frac{x-5}{4}$

(カ) $\sqrt{20} - \frac{15}{\sqrt{5}}$

(キ) $(x+1)^2 - (x+2)(x-2)$

問2. 次の問いに答えなさい。

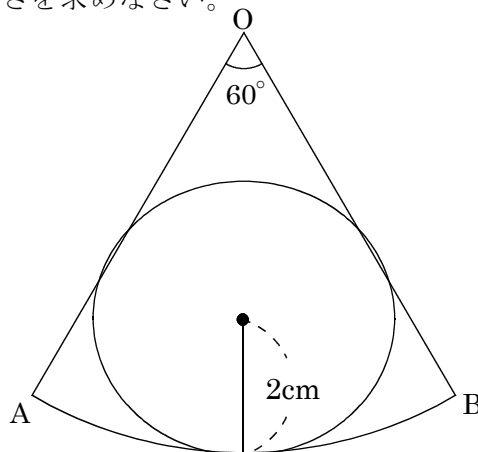
(ア) $2x(x+3) - (x+3)^2$ を因数分解しなさい。

(イ) 2次方程式 $x^2 + 3x - 2 = 0$ を解きなさい。

(ウ) 不等式 $\frac{x-5}{3} < \frac{3x-8}{2}$ を解きなさい。

(エ) 関数 $y = \frac{1}{2}x^2$ について、 x の変域が $-4 \leq x \leq 2$ のとき、 y の変域を求めなさい。

(オ) 右の図のように、中心角が 60° のおうぎ形 OAB に、半径 2cm の円が内接している。
円周率を π とし、このおうぎ形の弧 \widehat{AB} の長さを求めなさい。

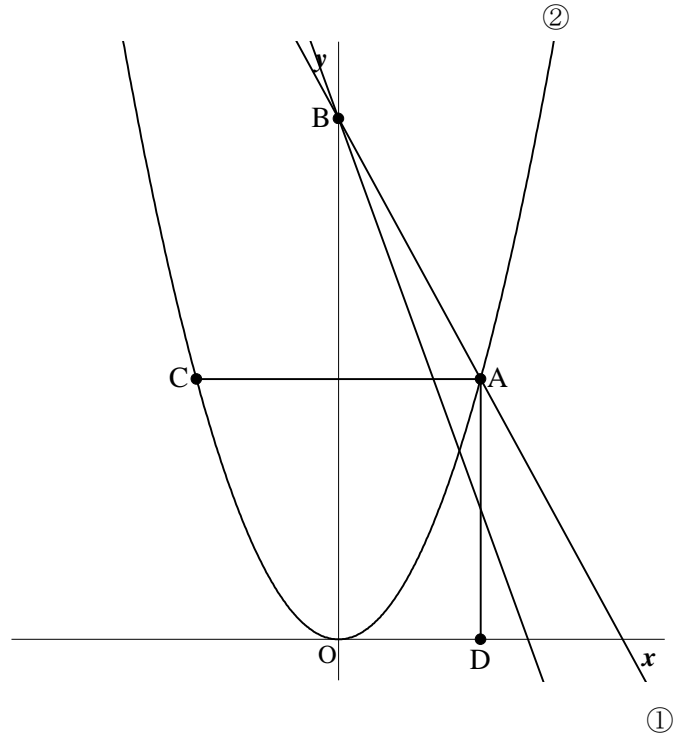


問 3. 右の図において、直線①は、関数 $y = -2x + 12$ のグラフであり、曲線②は、 y が x の2乗に比例する関数のグラフである。点Aは、直線①と曲線②との交点で、その x 座標は3である。点Bは直線①と y 軸との交点である。また、点Cは曲線②上の点で、線分ACは x 軸と平行である。さらに、点Dは x 軸上の点で、線分ADは y 軸と平行である。このとき、次の問いに答えなさい。

(ア) 2点B, Dを通る直線の式を求めなさい。

(イ) 曲線②の式を求めなさい。

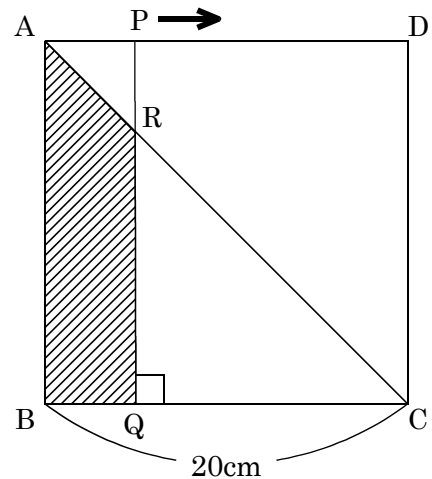
(ウ) 点Cの座標を求めなさい。



問 4. 右の図のように、1辺が 20 cm の正方形がある。いま、点Pが毎秒 2 cm の速さで、辺AD上をAからDに向かって動くとき、点Pから辺BCに垂線をひき、辺BC, 対角線ACとの交点をそれぞれQ, Rとする。このとき、次の問いに答えなさい。

(ア) 点Pが点Aを出発してから2秒後の、台形ABQRの面積を求めなさい。

(イ) 台形ABQRの面積が 168 cm^2 になるのは点Pが点Aを出発してから何秒後かを答えなさい。

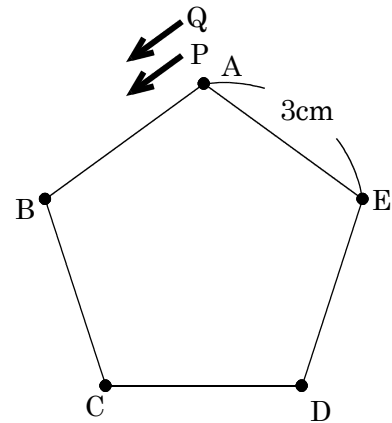


問 5. 右の図のように、1 辺が 3 cm の正五角形 $ABCDE$ の頂点 A の位置に 2 点 P, Q がある。
2 点 P, Q は、次の規則にしたがって、正五角形 $ABCDE$ の頂点を移動する。

規則

大小 2 つのさいころを同時に 1 回投げ、点 P は大きいさいころの出た目の数だけ、点 Q は小さいさいころの出た目の数だけ、それぞれ左回り (矢印の方向) に、正五角形 $ABCDE$ の頂点を移動する。

たとえば、大きいさいころの出た目の数が 2、小さいさいころの出た目の数が 4 のとき、点 P は頂点を 2 つ移動して、頂点 C の位置に動き、点 Q は頂点を 4 つ移動して、頂点 E の位置に動く。



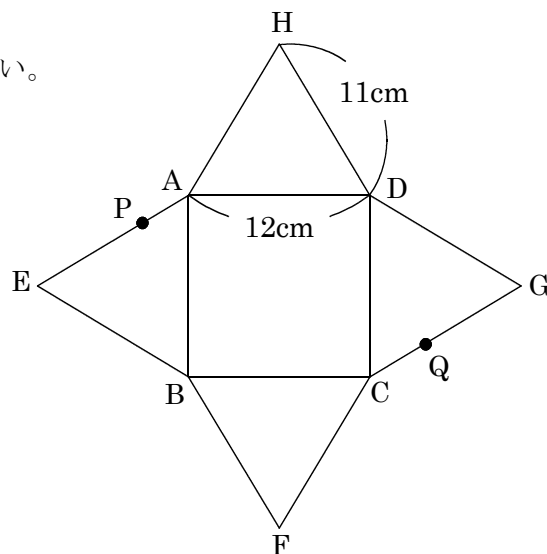
大、小 2 つのさいころを同時に 1 回投げるとき、次の問いに答えなさい。

- (ア) 2 点 P, Q が同じ位置に動く確率を求めなさい。
- (イ) 3 点 A, P, Q によって、2 辺の長さが 3 cm の二等辺三角形ができる確率を求めなさい。

問 6. 右の図は、1 辺の長さが 12 cm の正方形 $ABCD$ を底面とし、2 辺の長さが 11 cm の二等辺三角形 EBA, FCB, GDC, HAD を側面とする四角すいの展開図である。また、2 点 P, Q は、それぞれ辺 AE, CG 上の点で、 $AP : PE = 1 : 2, CQ : QG = 1 : 2$ である。このとき、次の問いに答えなさい。

(ア) この四角すいの体積を求めなさい。

(イ) この四角すいの 2 点 P, Q 間の距離を求めなさい。

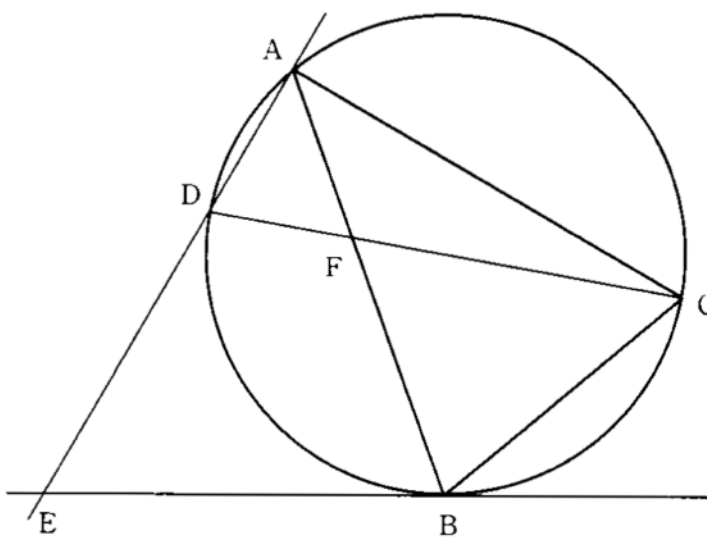


問7. 右の図のように、 $AB = AC$ の二等辺三角形 ABC の外接円の弧 \widehat{AB} のうち、小さいほうの弧 \widehat{AB} 上に点 D をとる。

また、点 B におけるこの外接円の接線と直線 AD との交点を E とする。辺 AB と弦 CD との交点を F とするとき、次の問いに答えなさい。

(ア) $\triangle AEB$ と $\triangle CFB$ は相似であることを証明しなさい。

(イ) 弦 CD が外接円の直径となるとき、弧 \widehat{ADB} 上の \widehat{AD} と、弧 \widehat{DBC} 上の \widehat{BC} の長さの比、 $\widehat{AD} : \widehat{BC}$ を最も簡単な整数の比で表しなさい。



解答・解説

問 1.

(ア) -17 (イ) 9 (ウ) $\frac{5}{12}$ (エ) $2a$

(オ) $\frac{5x-3}{4}$ (カ) $-\sqrt{5}$ (キ) $2x+5$

問 2.

(ア) $2x(x+3) - (x+3)^2 = (x+3)\{2x - (x+3)\} = (x+3)(x-3)$

(イ) $x^2 + 3x - 2 = 0$ $x = \frac{-3 \pm \sqrt{9+8}}{2}$ $x = \frac{-3 \pm \sqrt{17}}{2}$

(ウ) $\frac{x-5}{3} < \frac{3x-8}{2}$ 両辺 $\times 6$ $2x - 10 < 9x - 24$ $-7x < -14$ $x > 2$

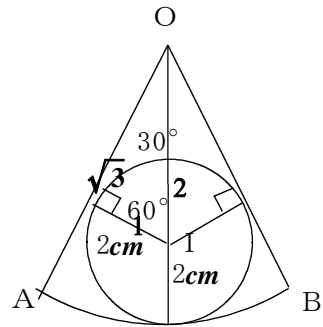
(エ) $0 \leq y \leq 8$ $y = \frac{1}{2}x^2$

x	-4	0	2
y	8	0	2

(オ) $2\pi \text{ cm}$ $1:2:\sqrt{3}$ より OI は 4 cm

従っておうぎ形の半径は 6 cm

弧 $AB = 12\pi \div 6 = 2\pi$



問 3.

(ア) 二次関数 $y = ax^2$ の式を求める → 通る点の座標を代入して a を求める

点 $A(-2, 3)$ を $y = ax^2$ に代入すると $3 = 4a$ $a = \frac{3}{4}$ Ans. $y = \frac{3}{4}x^2$

(イ) 原点を通る直線の式を求める → 傾きを求めれば良い

点 $A(-2, 3)$ を通るので 2 コイッテ 3 サガル ので 傾きは $-\frac{3}{2}$ Ans. $y = -\frac{3}{2}x$

(ウ) 2 直線の交点の座標を求める → 連立方程式で解けば良い (置換法)

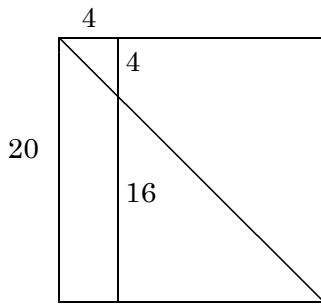
$OC = DC$ より DC の式は $y = x + 3$... ① OB の式は $y = \frac{3}{2}x$... ②

置換法で $\frac{3}{2}x = x + 3$ 両辺に 2 をかけて $3x = 2x + 6$ $x = 6$

$x = 6$ を①か②に代入して $y = 9$ Ans. E (6, 9)

問 4.

(ア)



2 秒後には 4 cm 進む

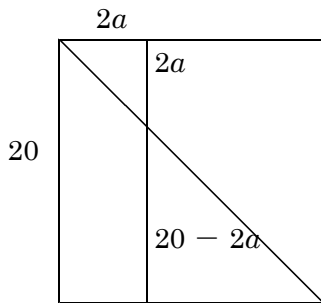
長方形－三角形と考えると

$$20 \times 4 - 4 \times 4 \div 2 = 80 - 8 = 72$$

台形として考えると

$$(20 + 16) \times 4 \div 2 = 36 \times 2 = 72$$

(イ)



a 秒後には 2a cm 進む

長方形－三角形と考えると

$$20 \times 2a - 2a \times 2a \div 2 = 168$$

$$-2a^2 + 40a - 168 = 0$$

$$a^2 - 20a + 84 = 0$$

$$(a - 6)(a - 14) = 0$$

$$a = 6, 14$$

台形として考えると

$$(20 + 20 - 2a) \times 2a \div 2 = 168$$

以下同じ

Ans. 6 秒後

問 5.

	大						
小		1	2	3	4	5	6
	1	○	☆		◇		○
	2	☆	○				☆
	3			○	◎		
	4	◇		◎	○		◇
	5					○	
	6	○	☆		◇		○

(ア) 2点 P, Q が同じ位置にくるのは、○印

$$\frac{8}{36} = \frac{2}{9}$$

(イ) 等辺が 3cm になるのは、塗りつぶし箇所

A + B, C → ☆ 4 個 △ABC

A + D, E → ◎ 2 個 △ADE

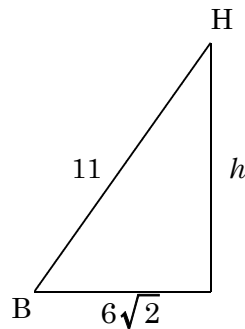
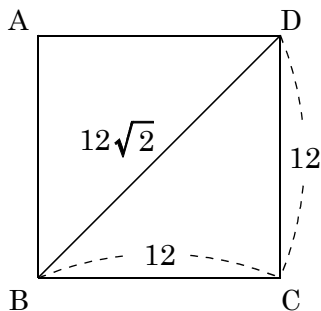
A + B, E → ◇ 4 個 △ABE

$$\frac{10}{36} = \frac{5}{18}$$

問 6.

(ア) 四角すいの体積を求める → 底面積 × 高さ ÷ 3

$$1 : 1 : \sqrt{2} \text{ より } BD = 12\sqrt{2}$$



三平方の定理より

$$h^2 = 11^2 - (6\sqrt{2})^2$$

$$h^2 = 121 - 72$$

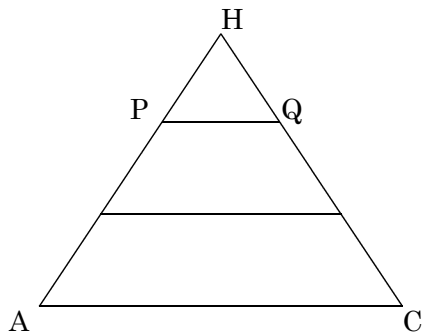
$$h^2 = 49$$

$$h > 0 \text{ より } h = 7$$

$$\text{四角錐の体積は } 12 \times 12 \times 7 \times \frac{1}{3} = 336$$

$$336 \text{ cm}^3$$

(4) 2点間の距離を求める → 相似比を使って長さを求める



$$AC = 12\sqrt{2} \text{ より}$$

$$2 : 3 = PQ : 12\sqrt{2}$$

$$3PQ = 24\sqrt{2}$$

$$PQ = 8\sqrt{2} \qquad 8\sqrt{2} \text{ cm}$$

(別解) $12\sqrt{2} \times \frac{2}{3} = 8\sqrt{2}$ でも良い

問7.

(ア) $\triangle AEB$ と $\triangle CFB$ において

\widehat{BD} に対する円周角は等しいから $\angle BAE = \angle BCF \quad \dots \text{①}$

$AB = AC$ より $\angle FBC = \angle ACB \quad \dots \text{②}$

直線 BE は円の接線であるから

接弦定理より $\angle EBA = \angle ACB \quad \dots \text{③}$

②, ③より $\angle EBA = \angle FBC \quad \dots \text{④}$

①, ④より 2組の角がそれぞれ等しいので

$$\triangle AEB \sim \triangle CFB$$

(イ) CD が直径となるとき

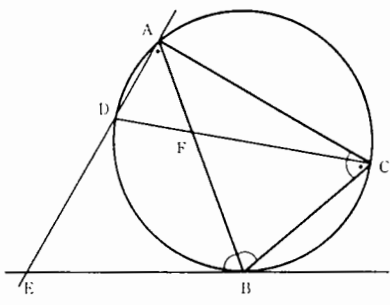
$\angle ABD = a$ とおくと $\angle ABC = 90 - a = \angle ACB$

$\angle BAC = 180 - 2(90 - a) = 2a$

$\widehat{AD} : \widehat{BC} = \angle ABD : \angle BAC = a : 2a = 1 : 2$

6年度 数 学

問一	(ア) -17	(イ)	9	(ウ)	$\frac{5}{12}$	(エ)	$2a$
	(オ) $\frac{5x-3}{4}$	(カ)	$-\sqrt{5}$	(キ)	$2x+5$		
問二	(ア) $(x+3)(x-3)$	(イ)	$x = \frac{-3 \pm \sqrt{17}}{2}$	(ウ)	$x > 2$		
	(エ) $0 \leq y \leq 8$	(オ)	2π cm				
問三	(ア) $y = -4x + 12$	(イ)	$y = \frac{2}{3}x^2$	(ウ)	$(-3, 6)$		
問四	(ア) 72 cm ²	(イ)	6 秒後				
問五	(ア) $\frac{2}{9}$	(イ)	$\frac{5}{18}$				
問六	(ア) 336 cm ³	(イ)	$8\sqrt{2}$ cm				
問七	<p>〔証明〕 (例)</p> <p>△AEBと△CFBにおいて、 同じ弧に対する円周角は等しいから、 $\angle DAB = \angle DCB$ ゆえに、$\angle EAB = \angle FCB$ ……① △ABCは、$AB = AC$の二等辺三角形だから、 $\angle ABC = \angle ACB$ ……② (ア) 接線と弦のつくる角の性質より、 $\angle EBA = \angle ACB$ ……③ ②, ③より $\angle EBA = \angle ABC$ ゆえに、$\angle EBA = \angle FBC$ ……④ ①, ④より、2組の角がそれぞれ等しいから、 $\triangle AEB \sim \triangle CFB$</p>						
	(イ)	1 : 2					



問	配点
一	(ア)~(エ) 各1点 計4点 (オ)~(キ) 各2点 計6点
二	各2点 計10点
三	各2点 計6点
四	各3点 計6点
五	各3点 計6点
六	各3点 計6点
七	各3点 計6点
計	50点

・中間点及び許容範囲は、各学校で協議の上、適宜設けること。